無料でも違反? 社労士法「線引き」チェックリスト

(税理士・他士業の「社会保険・労働保険」手続に関する自己点検用 | A4・1 枚)

使い方:各項目で「はい/いいえ/該当なし」をチェック。NG が 1 つでもあれば、社 労士法違反のリスクがあるため運用見直し・専門家相談を推奨します。

① 契約の名義・委任関係

チェック項目	はい	いいえ
社会保険・労働保険の手続は「社労士本人名義」で行っている		
顧客と社労士本人が「直接契約」を締結している(他士業名義で一括受託していない)		
電子申請の提出者 ID/委任状の名義が社労士本人と一致している		
再委託や名義貸し(他士業・コンサル会社名義での受託)をしていない		

② 報酬性・継続性(形式上「無料」でも要注意)

チェック項目	はい	いいえ
顧問料等に手続代行が実質含まれていない(付帯サービス扱いにしていない)		
単発の好意提供ではなく、継続・定期の代行になっていない		
広告や HP で「手続を代行します」等の越権表示をしていない		
手続の一部でも対価性のある行為を反復・継続していない		

③ 書類・記録(後日確認されるポイント)

チェック項目	はい	いいえ
委任状/契約書に業務範囲と名義が明記され、保存している		
提出控・タイムスタンプ・提出者 ID 等の記録を保存している		
見積書・請求書に手続代行の対価が含まれていない (含む場合は社労士契約)		
個人情報の取得・管理・再提供のルールが整備されている		

④ リスク対応

チェック項目	はい	いいえ
万一の差し戻し・給付遅延等が生じた場合の連絡体制/是正手順がある		
グレーな依頼を受けた場合の社内ルール(受任判断・専門家相談)がある		
関係者(税理士・行政書士等)との役割分担を文書化している		

- 診断目安 - 「はい」が全設問で○:適正運用の可能性大/「いいえ」が1つでも○: 運用見直し・社労士へ相談推奨/「該当なし」は備考に理由を記載

こもれび社労士事務所|初回無料相談: https://komorebi-sharoushi.com/contact/